

加藤電工のニュースレターです。

# 地震・雷・火事・親父 (ニュースレターのタイトルです)



## ハイライト

- 未来を感じる AWS ボタン 研究中です。



新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、施設内の感染症防止対策にお忙しいこととご推察申し上げます。さて、日頃より弊社サービスをご利用頂きほんとうにありがとうございます。ニュースレターをお送りさせて頂きました。

## ● 未来を感じる「AWS ボタン」 研究中です。

研究の始まりは、ご使用者様からの「火災報知機が誤報の際は、私がスマホを使って緊急パネルで職員にメール連絡を行います。しかしいつも居るとは限らず、夜勤職員に配信の仕方を教えるのですが、なかなかやっかいです。とっても簡単な方法はないですか？」とのお問い合わせでした。

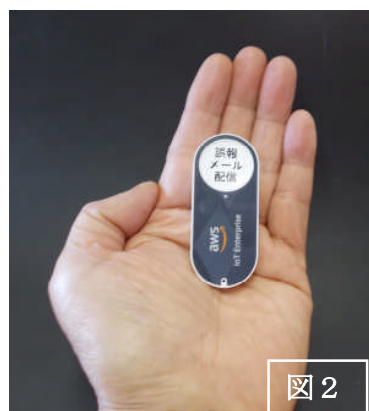
火災一斉メールは、自動火災報知設備が作動すると火災通報装置と連動し、職員の方に自動的に一斉メール配信を行います。誤報だった場合、管理画面の「誤報メール配信ボタン」を押すかスマホを使って緊急パネル(図1)で職員へ誤報連絡をする事が出来ますが、夜勤の方が操作するのは少しやっかいかもかもしれません。



そこで、研究中なのが AWS ボタンです。

AWS ボタン聞いたことないなとおっしゃる方も多くと思います。AWS ボタンは、AWS(アマゾン・ウ

ェブサービス)が販売している手のひらに乗る小さな電子ボタン(図2)です。



「ボタン一つで誤報メールを配信する方法」を模索しています。実現すれば(図3)の様に火災受信機に AWS ボタン

を貼り付け、指一本で誤報メールが配信できます。来月には研究成果をご報告できると思いますのでご期待下さい。また、このボタンは、「押下げることで、何かが始まる、何かが出来る」応用範囲の広いボタンなので、何か便利な事が出来るのでは?と未来を感じています。



今回も最後までお目通し頂きありがとうございました。新型コロナウイルス感染の一日も早い終息を祈ります。

文章作成・お問い合わせ先  
担当者 加藤初徳 (はつのもり) でした。